

体の動きに現れる症状(代表的な症状)

動作が遅い・少ない・小さい

「歩く速度が遅くなる」「歩幅が狭くなる」「腕の振りが小さくなる」など、体の動きが遅くなったり、少なく、または小さくなる。体の方向を変えることに苦労するため、椅子に座るのにも時間がかかる。

筋固縮

自覚症状ではなく、診察によってわかる症状。医師が患者さんの腕や脚を動かそうとすると、関節がカクカクするような抵抗が見られる状態を筋固縮という。

手足が震える(振戦)

テレビを見ているときなど、安静時に手や足に細かな震えが起こる。通常、初期には体の片側のみに現れる。手の動きが小さくなったり、指の細かな動きが難しくなることも多い。



バランスがとれない

〈姿勢反射障害〉
体のバランスをたもちにくなる。日常生活では、引き出しや冷蔵庫の扉を開けたときにそのまま倒れてしまうことなどがある。パーキンソン病がある程度進行してから現れることが多い症状。



こんな症状に注意！ 進行を防ごう！
パーキンソン病

パーキンソン病とは、脳の異常によって体の動きに障害が現れる病気です。日本にはおよそ15万人の患者さんがおり、多くは高齢で発症しています。そのため、社会の高齢化が進むにつれて、患者数が増えることが予想されています。ただし、高齢者に限った病気ではなく、若い人や、まれに子どもにも発症します。

障害の程度によって5段階に分けられる(パーキンソン病の進行)

● ヤール重症度

軽度

1度：片側に症状

体の片側の手足に症状が見られる。日常生活への影響はごく軽い段階。

2度：両側に症状

体の両側の手足に症状が見られる。多少の不便はあっても日常生活は通常通り行える。

3度：活動がやや制限

歩行障害や姿勢反射障害などが見られる。活動はやや制限されるが、自立した生活が可能。

4度：介助が必要

体の両側の手足に強い症状が見られ、自力での生活が困難。介助を要することが多い。

5度：車椅子などが必要

立つ事ができなくなるため、車椅子での生活や寝たきりになる。全面的な介助が必要。

重度

「パーキンソン病」は、早期からの治療の開始が重要です。早く発見するために特徴的な症状を知っておき、発症を見逃さないようにしましょう。



パーキンソン病は、何年もかけてゆっくりと進行するのが特徴です。「脳卒中」のように、発症から短期間で重い麻痺になるようなことはありません。パーキンソン病の進行の度合いは「ヤール重症度」により5段階に分類されています。1〜3度は動きにやや制限があるものの自立した生活を送れる状態で、4〜5度は介助が必要な状態です。パーキンソン病の根本的な治療法はないため、かつては「パーキンソン病を発症すると、10年後には寝たきりになる」といわれていました。しかし、現在では効果的な薬もあり、薬が効いている間はほとんどの症状を改善できるため、発症から長い年月が経過していても、大きな支障なく生活することが出来ます。そのためには、できるだけ早くから治療を始めることが大切です。

症状があれば受診を！
画像検査も進歩している！

◆初期に気付かれやすいのは手足の震えです。手足の震えは他の病気でも起こりますが、パーキンソン病の場合は、安静時に震えて、動作をしようと止まるとが典型的です。反対に、例えばカップを持つなど、何か動作をした時に震えが起こる場合には、別の病気が疑われます。

◆MRIやSPECTによる画像検査などを行います。SPECT検査はドパミン神経の状態を直接見ることが出来るので、パーキンソン病の早期発見にとっても役立ちます。

★ご紹介のお願い.....

お近くに「腰や肩・膝の痛みなど」や「交通事故のお怪我」でお困りの方がいらっしゃいましたらご紹介をよろしくお願いいたします。整形外科と併用やリラクゼーション目的もOKです。

☆☆交通事故のおケガの治療は自賠責で無料☆☆

当院なら自賠責保険で・・・

①治療費は **0円**。ES-530や超音波も **無料**。

②病院との併用も可

③他院からの転院も可

お近くにお困りの方がいらっしゃいませんか？

早期回復のために誠心誠意ご対応致します。

ご紹介もよろしくお願い申し上げます。

LINE 友だち追加

をお願いします！

休診日にも連絡が

取れます。

LINE 友だち追加



ホームページ



院長ブログ



今月のスタッフのつぶやき

接骨院 孝心

検 索

先月は東伊豆、稲取のソウルフード「肉チャーハン」を食べてきました。豚バラとキャベツを炒めたものを卵チャーハンの上に乗せたもので、店によって少しずつ違いがあるようです。いわゆるB級グルメというやつですね。行ったお店は「中華ふるさと」で、TVで何度も取り上げられたようで、店内には芸能人の色紙がたくさん飾ってありました。お味は…、ソコソコでした。(院長)



この春から高校生になった娘ですが、心配なことが一つあります。それは、自転車に上手く乗れないことです。直線はヨロヨロしながら進めますが、カーブは自分の行きたい方向に曲がれないようです。それもそのはず、自転車に乗るのは小学校の低学年以来で、そのときも公園で練習して、少し乗れるようになった程度でした。事故に遭わないように祈るばかりです。(真由美)



先月姪っ子が小学校を卒業しました。卒業式当日にたくさんの写真が送られてきて、その日は朝から涙腺崩壊で仕事になりませんでした。自分に子どもがいないからか、もう可愛くて可愛くて仕方がない、親バカならぬ叔母バカです。この春休みに掛川花鳥園へ連れていく予定です。友達というほうが楽しい年齢でしょうが、私ももう少し遊んでもらうつもりです。(松山)



むちうち症(交通事故)、首や肩腰・膝の痛み、スポーツ障害、ねんざ、打撲、肉ばなれ、肩コリなどお気軽にご相談ください。

接骨院 孝心

検 索

NPO法人 東洋医学推進協会

接骨院 孝心

マッサージ・はり・きゅう院併設

Tel 053(451)4523

交通事故(自賠責)・健康保険

〒432-8023

浜松市中区鶴江1-37-17

